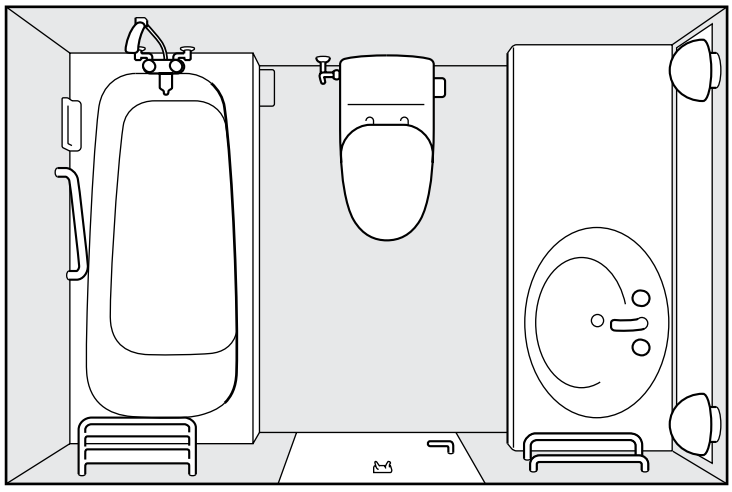
INAX

ユニットバスルーム
ワンルームタイプ

取扱説明書

対象品番

BLCP-1624TAZA
1620TAZA
1420TAZA



この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

このシステムバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ この取扱説明書と水栓金具、機器類の取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。

施工者の皆様へ
この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

もくじ

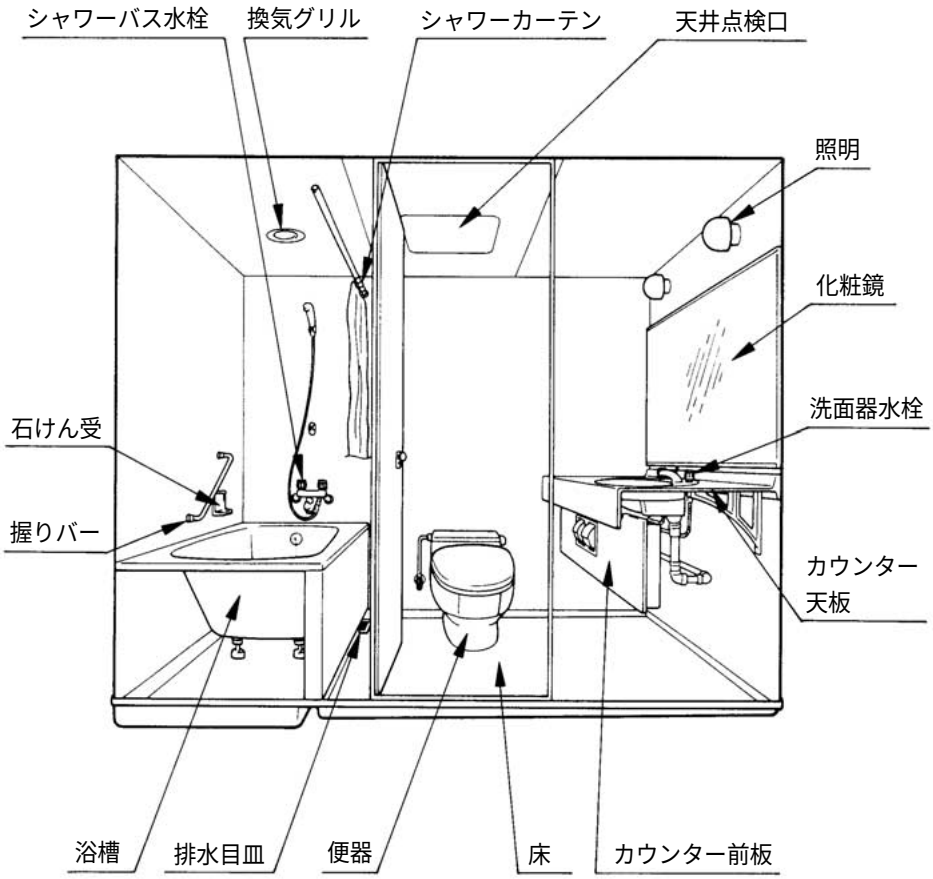
各部のなまえ …… 1
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 4
使用時のご注意 …… 8
ご使用方法
- 排水栓について …… 12
- 水栓について …… 12
- ドアの施錠・解錠と取外し方 …… 15
- 便器の使い方 …… 16
- オプション機能
  - 換気扇の使い方 …… 16
  - 物干しロープの使い方 …… 17
  - 曇り止め機能付ミラーの使い方 …… 17

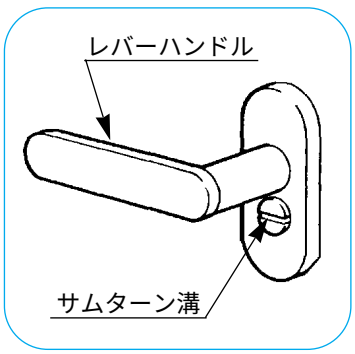
お手入れ方法
- 入浴後のお手入れ …… 18
- 日頃のお手入れ …… 18
- 念入りなお手入れ …… 21

長くお使いいただくために
- シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら …… 23
- 照明用ランプの交換 …… 24

交換部品のご案内 …… 27
冬期凍結の恐れがある場合 …… 28
故障かな？と思ったら …… 29
アフターサービスについて …… 31
品番を調べる …… 34
廃棄について …… 35
保証書 …… 36

各部のなまえ



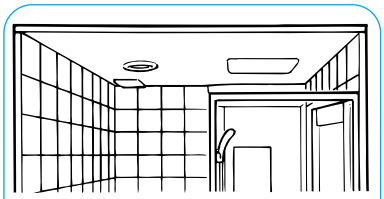


※ご使用いただくユニットバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

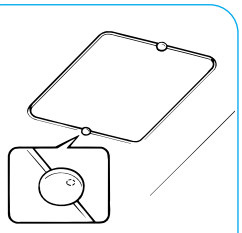
⚠ 注意

点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水の原因**となります。

天　井

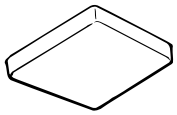


平天井

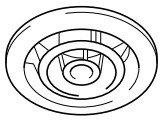


天井点検口

換気設備

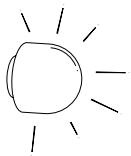


天井換気扇

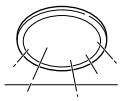


換気グリル

照明器具



半球型

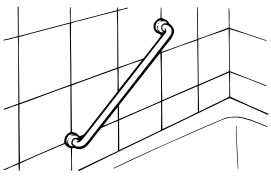


ダウンライト

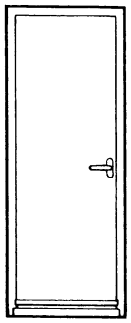
排水栓

ゴム栓

握りバー

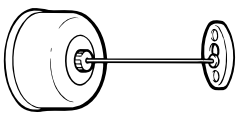


ドア

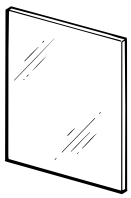


アンダーカット式ドア

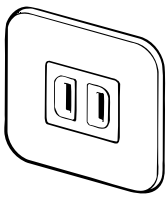
物干しロープ



曇り止めヒーター

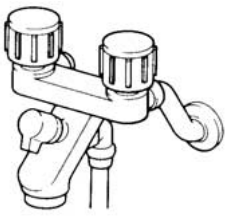


コンセント

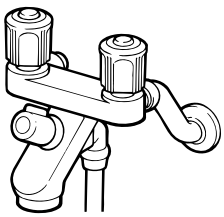


水栓金具の種類

●シャワーバス水栓

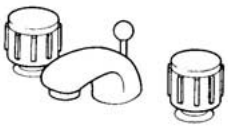


BF-109KB-VS

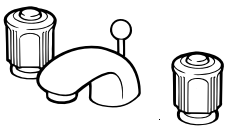


BF-1105K-GS

●洗面器用水栓



LF-2293-231B-VL-PU



LF-2293-231B-GL-UB

●シャワーヘッド

シャワーヘッド

スプレーシャワー

※本ページに記載しています部品は、ご注文時に選択いただく部品が含まれていますので、ご使用いただくバスルームと異なる場合があります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※水栓金具、換気扇等は商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ **注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

……「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「分解してはいけません！」

……「指示した場所に触れてはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。

※フタが外れたりして、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。

水栓金具や換気扇等の取扱いについての警告

水栓金具や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。

※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障の恐れ**があります。

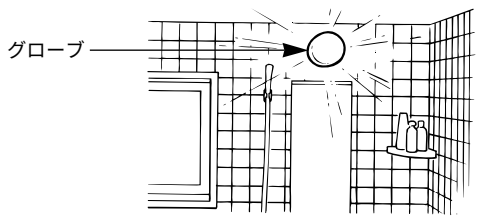
排水栓についての警告

浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。

照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。

※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れ**があります。



照明器具にタオル等をかけないでください。

※**過熱して火災になる恐れ**があります。

換気扇等のお手入れや、ランプを交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。

※**感電やケガをする恐れ**があります。

内装器具についての警告

器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは、必ず販売店等にご相談ください。

※誤った取付けをすると思わぬ**事故や漏水の原因**になることがあります。

⚠注意

ケガに注意!!

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障の恐れ**があります。

浴槽に飛び降りる等、無理な力を加えないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する恐れ**があります。

浴室内は石けん液等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをする恐れ**があります。

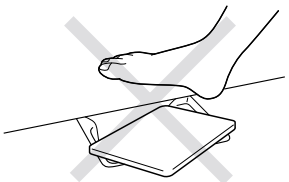
鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、**ケガをする恐れ**があります。

点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをする恐れ**があります。

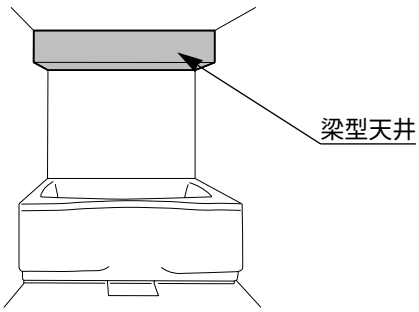
ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃はお避けください。
※表面がキズついたり、割れて**ケガをする恐れ**があります。

浴槽やカウンターの上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。
※不安定な作業になりますので、転倒して**ケガをする恐れ**があります。

目皿を外したり、不完全に設置したまま、使用しないでください。
目皿はきちんとはめて使用してください。
※足を踏み外して**ケガをする恐れ**があります。



梁型天井に頭をぶつけないよう注意してください。
※天井のカドで**ケガをする恐れ**があります。



⚠注意

ケガに注意!!

エプロンに無理な力や衝撃を加えないでください。
※エプロンが割れたり、脱落して**ケガをする恐れ**があります。

シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。
※破損して**ケガをする恐れ**があります。

自分で取り付けないで!!

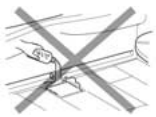
ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**漏水の原因**となります。

ヤケドに注意!!

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお選びください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをする恐れ**があります。

溶剤、薬品に注意

・排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。
※**漏水の原因**となります。
・床表面にアルカリ性の薬品を長時間放置させないでください。
※イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。



トイレットペーパー以外は流さないで!!

便器にはトイレットペーパー以外は流さないでください。
※排水管が詰まり、汚水があふれて**家財等を汚す原因**となります。

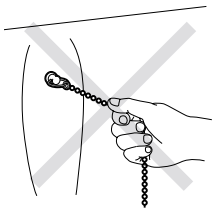
使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで!!

重いものや硬いものを落さないでください。
※**キズの原因**となります。

ゴム栓の玉くさりを強い力で引っ張らないでください。
※**破損の原因**となります。



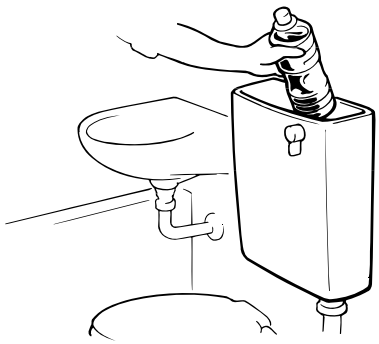
タオル掛やシャワーフック等に無理な力を加えないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

便座や便フタ等に無理な力を加えないでください。
※**破損の原因**となります。

水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※**漏水の原因**となります。

誤って便器鉢内に物を落した場合は、水を流す前に必ず拾い出してください。
※便器が詰まり、**汚水があふれる原因**となります。

節水のためにロータンク内にビンやレンガ等の異物を入れないでください。
※**故障の原因**となります。



おそうじのときは!!

タワシ、クレンザー、研磨剤、シンナー、アルカリ性および酸性の薬剤、塩素洗浄剤は表面をキズつけたり、変色、サビの原因となりますので使用しないでください。漂白剤、カビ取り剤は必ずその取扱説明書を読み、目立たない箇所に付けてみて、変化のないことを確認してから使用してください。

ドアは浴室内の湯気や飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。

お手入れ等で、排水トラップや浴槽排水口のヘアキャッチャーを取り外した後は、きちんとはめ込んでから、使用してください。
※**排水管の詰まりや悪臭の原因**になります。

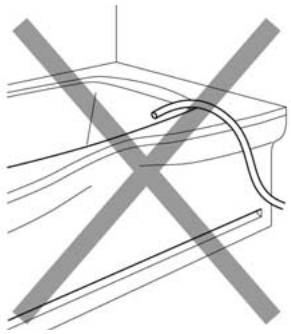
トイレ用洗剤は、便器（陶器部分）以外には使わないでください。
※他の部分に使用すると不具合を生じる場合があります。

浴槽内の注意!!

硫黄系、アルカリ系の入浴剤や、粉末状のお湯に溶けにくい入浴剤、温泉水、自家製の井戸水を使用しないでください。
※**浴槽表面の変色や漏水の原因**となります。

入浴中以外はシャワーホースを上方のシャワーフックにかけてください。
※ホースが長時間浴槽に触れていると、**浴槽表面を傷める原因**となります。

浴槽の上にビニールホース等樹脂製品を長時間置かないでください。
※塩ビ、ゴム等、材質によっては**浴槽を傷める原因**となります。



注）ご使用になる浴槽は、イデアトーン（表面に深い透明の層を持った浴槽）です。

金属類を放置しないで!!

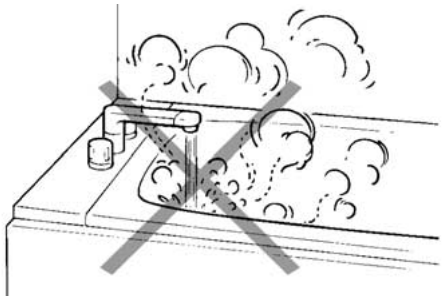
ヘアピン・カミソリの刃等放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

火を近づけないで!!

タバコ等の火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

熱湯に気をつけて!!

お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯（80℃以上）を入れたり、お湯を沸かしすぎますと**浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因**となります。



浴槽浄化保温機について

浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

化粧品の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシート等で床を保護してください。
※床に付着すると**シミになる場合**があります。

吸盤付製品の使用について

吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※**変色する恐れ**があります。

すのこ等の使用について

すのこ、バスマット等を洗い場に敷く場合は、ご使用後、水洗いして、壁に立てかけてください。
※**カビ、変色、ニオイの原因**となります。

入浴剤の使用について

溶剤の入った液体入浴剤を使用しないでください。
※パッキンや目地材を傷め、**漏水の原因**となります。

目地のキズに気をつけて!!

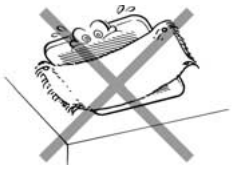
床・壁・天井等の継目部分の目地材（または、コーキング材）をはぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

土足で入らないで！！

浴室内に土足で入らないでください。
※**床にキズがついたり、汚れる場合**があります。

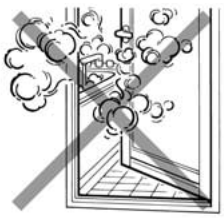
換気等に注意！！

換気扇の吸込口をタオル等でフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。



入浴後は換気扇を使用する等、浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。
ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。
※換気扇を使用する時は、ドアを開けないでください。十分な換気ができません。

入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気や水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。
※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワー等で勢いよくドアのあわせ目に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮へいする構造ではありません。



凍結に注意

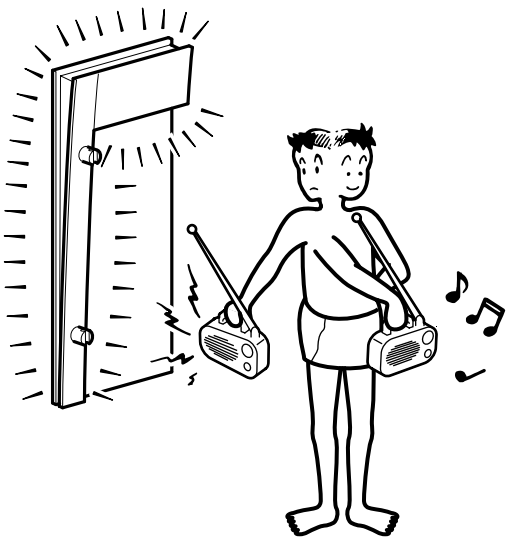
凍結の恐れがある場合は、水栓の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。
※冬期凍結の恐れがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。
※**破損や故障の原因**となります。

※冬期凍結の恐れがある時期に、長期間使用しない（浴室内温度が零度以下へ低下）場合は、床排水トラップ内の水が凍結しないように、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや防臭パイプを外してから不凍液の替わりに不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにしてください。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意

・KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この商品の上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
・KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

ラジオに雑音が入ったら



照明器具にラジオを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用してください。

小さなお子さまを事故から守るために、お守りください

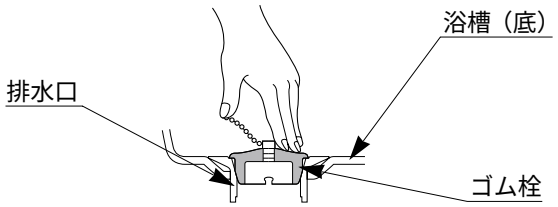
●浴室ご使用時以外は浴室のドアは必ず閉めておいてください。
※鍵がついているものは鍵を必ずかけてください。
●浴室内では、お子さまだけで遊ばせないでください。
●お子さまのおもちゃ類を浴室内に放置しないでください。

●使用後は、浴槽の水を抜いてください。
●お子さまだけで入浴させないでください。
※お子さまが**誤って浴槽に落ち、おぼれる恐れ**があります。

ご使用方法

排水栓について

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。



水栓について

詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。

●高温の湯をお使いの時には、吐水口やシャワーホースは高温になることがあります。
金属部の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※**ヤケドをする恐れ**があります。

●ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※**ウォーターハンマー（衝撃音）が発生**することがあります。
※配管から漏水をおこし、**家財等をぬらす原因**となります。

●凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書をご覧になり水抜きを行ってください。
※凍結破損で漏水をおこし、**家財等をぬらす恐れ**があります。

シャワーバス水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

① 水側ハンドルを回します。

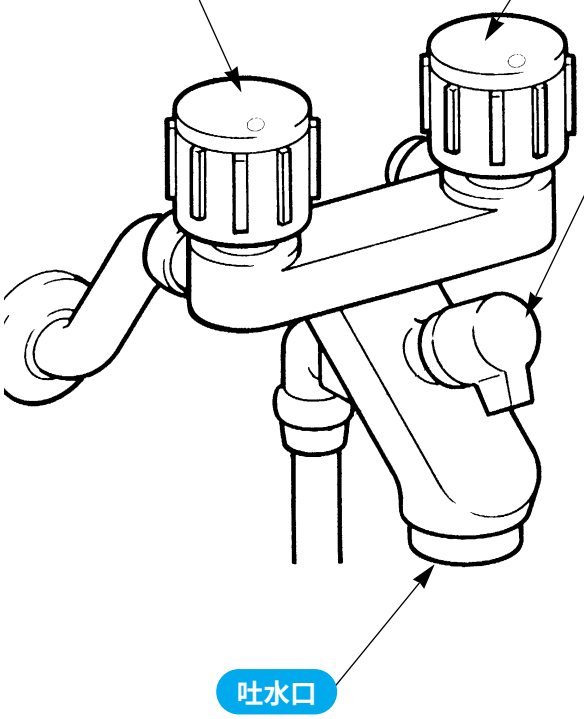
② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

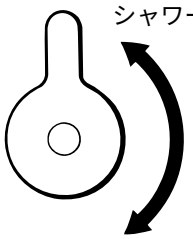
水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



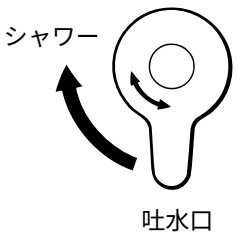
切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。



● 自動復帰機能付の場合

シャワー使用のときは一旦吐水口側から水を出し、切替ハンドルを上に回してシャワーを使用します。
お湯を止めると、自動的に切替ハンドルは吐水口側に戻ります。



※止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。
※ご使用後は、切替ハンドルを吐水口側へ切り替えておいてください。

洗面器用水栓

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

① 水側ハンドルを回します。

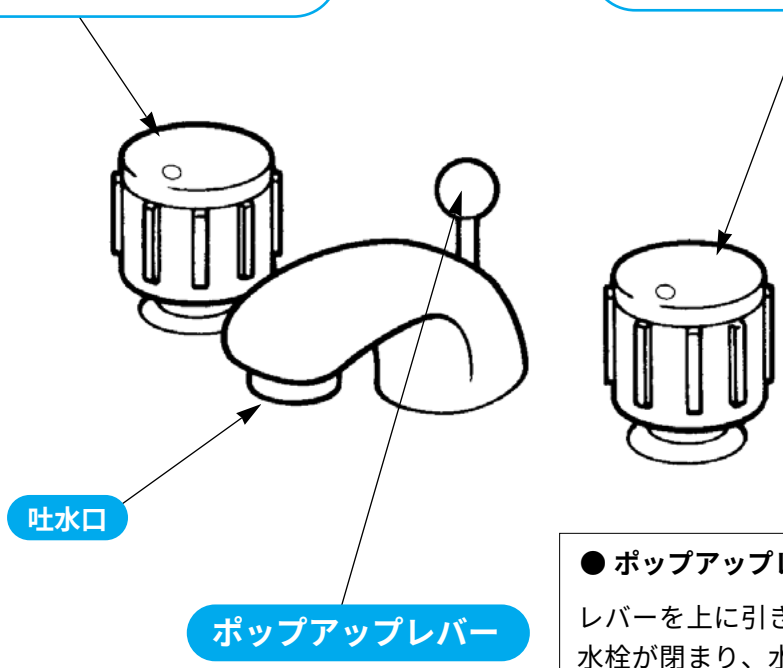
② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

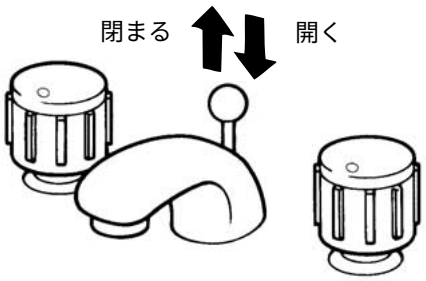
水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



● ポップアップレバー付の場合

レバーを上に引き上げると、洗面器排水栓が閉まり、水（お湯）をためることができます。
下に押し下げると洗面器排水栓が開きます。



ドアの施錠・解錠と取外し方

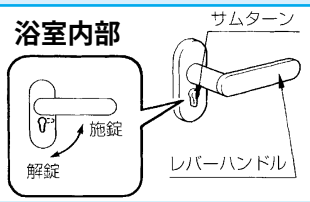
浴室ユニットをご使用の前に、ドアを開けたままで解錠が可能か確認してください。万一、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。

ワンポイント 小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外は浴室外側からの施錠をお勧めします。

施錠・解錠

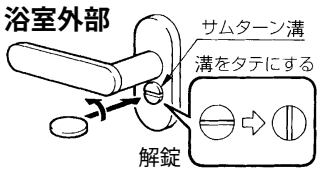
浴室内側からの施錠・解錠

施錠はサムターンを横向きにし、解錠は下向きにします。
※浴室から出る際にドアを閉めるときは、サムターンを解錠状態にしてください。
施錠の状態にしたままドアを閉めますと、入室できなくなります。
その場合は、下の「浴室外側からの解錠（非常時）」をご覧ください。



浴室外側からの施錠・解錠（非常時）

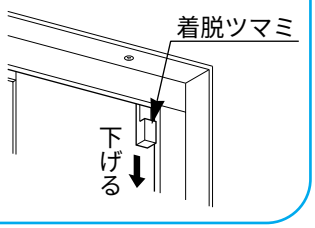
施錠はサムターン溝にコイン等を差し込んで右側へ回し横向きにします。
非常時に浴室外から解錠するときは、サムターン溝にコイン等を差し込んでサムターン溝をタテ方向に回しますと、解錠状態となり、ドアを開けることができます。



取外し方

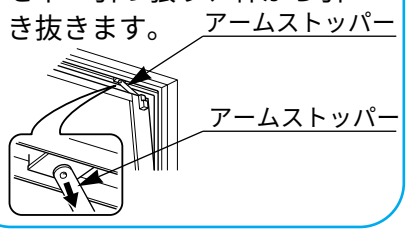
浴室内で人が倒れる等により扉が開かなくなった場合には、以下の要領で扉を外してください。

1 吊り元上部にある着脱ツマミを下げて、ロックを外します。

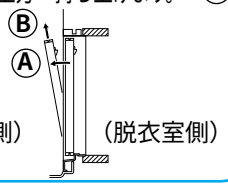


2 レバーハンドルを操作し、ドアの上部を浴室側に倒します。

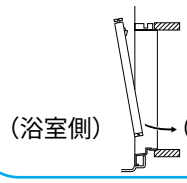
3 扉上部のアームストッパーを下へ引っ張り、枠から引き抜きます。



4 扉上部を浴室側に傾けます。-Ⓐ
扉を上方へ持ち上げます。—Ⓑ



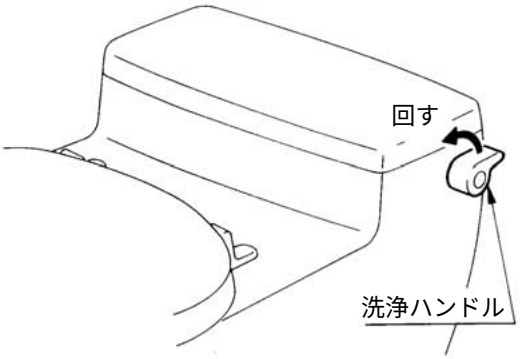
5 扉を少し斜めにしながら、脱衣室側に取り出します。



※取付けは「取外し方」と逆の手順で行います。
※取付け後は、着脱ツマミが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

便器の使い方

便器内を洗浄する（汚物を流す）場合は、洗浄ハンドルを矢印の方向に回します。



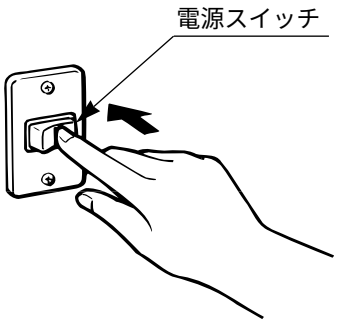
⚠注意

便器にはトイレットペーパー以外は流さないでください。
※排水管が詰まり、汚水があふれて**家財等を汚す原因**となります。

オプション機能

換気扇の使い方

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。
※換気扇を運転する場合は、ドアを閉めてください。
P.10の「換気等に注意！！」を参照して、ご使用ください。



ワンポイント

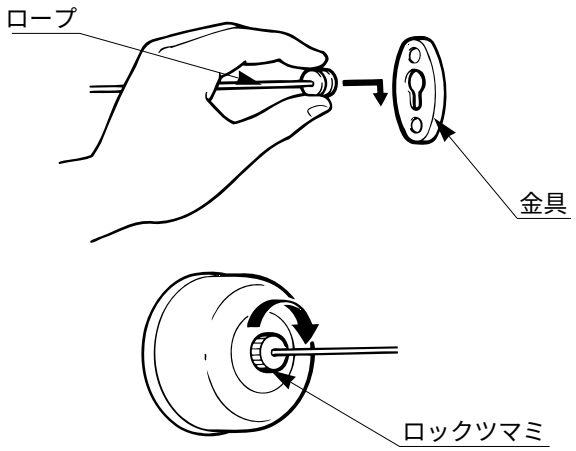
●常時（24時間）換気機能付の場合
常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

●浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後換気扇を運転したりして湿気を十分換気することをお勧めします。
ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

物干しロープの使い方

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
①本体からロープを引き出し、反対側の壁にある金具に差し込みます。
②本体のロックツマミを矢印の方向に回してから洗濯物を干します。

※物干しロープには小物類（ハンカチ・下着・靴下等）を干してください。
重いものを干すと切れる場合があります。

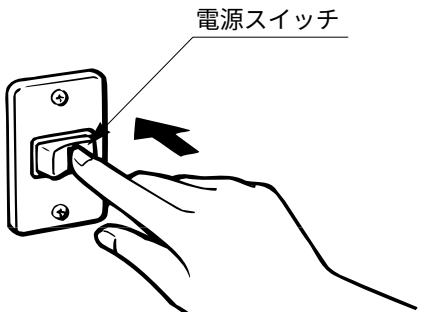


曇り止め機能付ミラーの使い方

照明と連動して曇り止めヒーターが作動し、鏡の曇りを除去します。浴室外にある電源スイッチを押して操作します。
※作動中は鏡の表面温度が上昇します。
特に夏場等外気温が高い場合はご注意ください。
※消忘れに注意してください。

ワンポイント

除曇に必要な時間は、時間、季節、環境により異なりますが、約15分程度で表面の曇りがとれ、使用可能になります。



お手入れ方法

入浴後のお手入れ

洗剤や洗剤に溶け込む人体の油脂類等が壁に飛び散り、付着しますと、カビの発生の原因となります。壁、床にシャワーで熱めのお湯をかけ、汚れを洗い落としてください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。使用したバスタオル等で壁、床の水滴をふきとり、**換気扇を使用して換気を十分にとってください**。

日頃のお手入れ

共通事項

- クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸等の薬品は使用しないでください。カビ取り剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで、正しくお使いください。
  ※**キズ、変色等の原因**になります。
- カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。
  また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
  ※ 長時間放置すると、イージードライフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。
  また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

壁・天井のお手入れ

１週間に１度程度、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等柔らかいものに付けて洗い、よくシャワーで洗い流し、換気を十分とってください。金属タワシ等でこすりますとキズの原因になります。
また１ヶ月に１度程度、天井も壁と同様に長い柄付スポンジ等で汚れをふきとってください。

ワンポイント 汚れたまま放置しますと付着したカビが材料内部へ入り込みふきとれなくなる場合があります。

浴槽・床のお手入れ

入浴後の湯等を放置しますと、浴槽の内面や床に緑青（金属石けん）や白い汚れ（カルシウム石けん）が付いてとれなくなることがあります。浴槽を長くきれいに使うため、入浴後はできるだけすみやかに、排水、掃除をしてください。
掃除；うすめた浴室用合成洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。
※クレンザーのご使用はお控えください。

ワンポイント

- お手入れの際の浴室用合成洗剤は泡切れのよいもの（例えば花王（株）社製：バスマジックリン）を使用いただきますと、シャワーで洗い流す回数が少なく、経済的です。
- 浴槽底面にたまった細かな砂、金属等はよく洗い流してください。放置すると表面をキズつけたり、変色、サビの発生の原因となります。

ドアのお手入れ

浴室用合成洗剤を柔らかい布に付けて、ふき洗いしてください。
ドアやドアの下、ドアの廻りのパッキン等、汚れがひどい場合は、歯ブラシ等にうすめた浴室用合成洗剤を付けて洗ってください。
洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふき取ってください。
ガラリ部分（空気取入口）も目詰まりしないよう、こまめに掃除機等で清掃を行ってください。
ドアを洗う場合に、ドアに直接水をかけないようにしてください。ドア外へ水が飛散する場合があります。また、ドア枠にたまったゴミはこまめに取り除いてください。キズの原因となります。

鏡・点検口・便座・便フタ・カウンターのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。
ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。

⚠ 注意

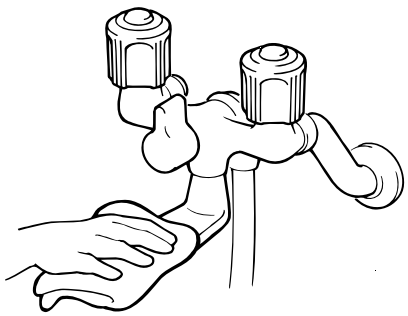
浴槽とエプロンのすき間に指をはさまないように注意してください。
※**ケガをする恐れ**があります。

ワンポイント

鏡の表面の白濁した汚れは、車用ワックスを柔らかい布等に付けて、ふき取ってください。ふいたあとはよく乾ぶきしてください。

水栓金具・タオル掛のお手入れ

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがついたり、メッキがはがれたりします。
※ アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
　メッキを傷めます。
※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



便器・洗面器・ロータンクのお手入れ

市販の棒タワシやスポンジを用いて、中性洗剤と水またはぬるま湯で洗ってください。
※ガラス質を侵すフッ素化合物入の洗剤は使用しないでください。
　表面が侵されます。
※熱湯は使用しないでください。
　便器が破損することがあります。

タイルの目地のお手入れ

タイルの目地材は、汚れの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、入浴後はお湯をかけ汚れを洗い落とし、少なくとも週1回は布またはスポンジに浴室用合成洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとり、水洗いしてください。
また、目地に著しくカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。
※床にカビ取り剤等が付着すると変色する恐れがありますのでシート等で床を保護してください。
　また、防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になりますが、アルカリ性の洗剤を使用した場合は、使用後きちんと水で洗い流してください。床を傷める場合があります。

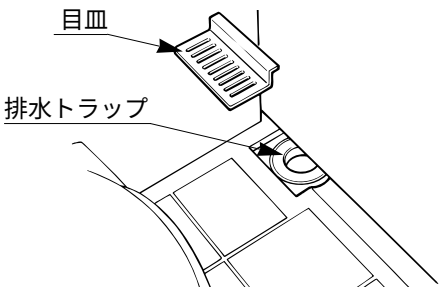
お願い　漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

握りバーのお手入れ

汚れは、乾いた柔かい布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水洗いしてください。

床排水トラップのお手入れ

目皿を取り外し、目皿や排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。
※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
　取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。



念入りなお手入れ

壁パネルのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。キズがつきます。

ワンポイント 入浴後に壁パネル等に付着した泡等をシャワーで洗い流して、よく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

天井・照明グローブのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
　キズがつきます。

換気扇のお手入れ

詳しくは換気扇の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをする恐れ**があります。

感電・ケガについての警告

換気扇のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。

⚠ 注意

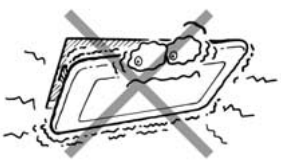
故障・漏電に注意

換気扇に水をかけないでください。
※**故障や漏電する恐れ**があります。

ケガに注意

高い所での作業になります。ホコリの落下と足場には十分にご注意ください。
浴槽の上にのって作業をしないでください。
※転倒して**ケガをする恐れ**があります。

ルーバーは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをする恐れ**があります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをする恐れ**があります。

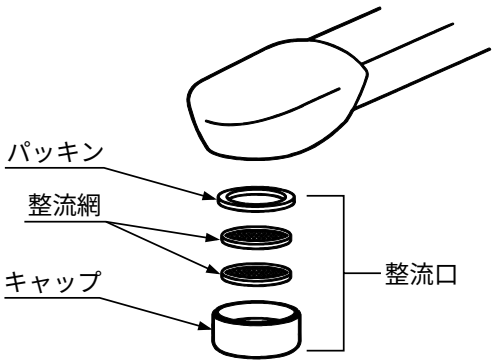
クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸等の薬品は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

整流口のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網を水で掃除
してください。



照明用ランプの交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合はランプが切れていることが考えられます。
電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

感電・ケガについての警告

ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※**感電やショートする恐れ**があります。

ぬれた手で交換作業をしないでください。
※**感電やケガをする恐れ**があります。

感電・火災についての警告

ランプの交換以外の照明器具の分解、改造は絶対に行わないでください。
※**感電や火災、ショート、故障の原因**になります。

故障・漏電についての警告

照明カバーを外した状態で照明器具に直接水をかけないでください。
※**故障や漏電をする恐れ**があります。

ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※**火災の原因**になります。

ランプおよびゴムパッキン、キャップ等の部品は確実に取り付けてください。
※**感電、ケガ、故障、動作不良の原因**となります。

ケガについての警告

ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。
浴槽の上にのって作業をしないでください。
※**ケガをする恐れ**があります。

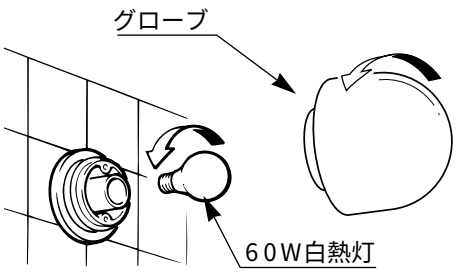
照明カバーは確実に取り付けてください。
※落下して**ケガをする恐れ**があります。

ヤケドについての警告

ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※器具やランプが熱くなっており、**ヤケドをする恐れ**があります。

半球型照明の白熱ランプの交換

1.照明スイッチを切ります。
2.グローブを左に回して取り外します。
3.電球を取り外し、新しいものに交換します。
4.グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
5.照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



適合ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
ホワイト電球　60Wまで	LW100V54W（日立）

ダウンライトの白熱ランプの交換

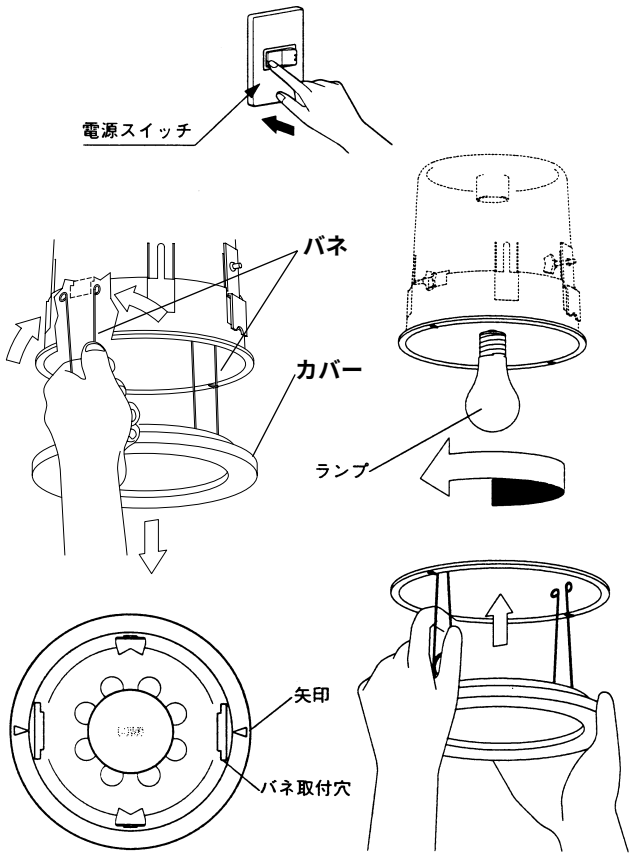
①照明の電源スイッチを切ります。

②照明カバーを引き下げ、バネを狭めながら取り外します。

③ランプを取り外し、新しいものと交換します。
※切れて間もない場合は、熱いので冷ましてから交換してください。

④カバーのバネを狭めながら、照明内のバネ取付穴に差し込み、カバーを上方に押し上げて固定します。バネ取付穴の位置は矢印で示す箇所にありますので、間違えないようにしてください。

⑤照明スイッチをONにして点灯することを確認してください。



適合ランプについて

本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
※ 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ	お勧め交換ランプ
シリカ電球　60Wまで	シリカ電球　54W

交換部品のご案内

INAXでは、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。
なお、本項で紹介していない修理等はおやめください。

交換部品について

ゴム栓

対象品番	交換部品品番	価格（送料別途）
ゴム栓	RC-3G-L500	880円

注意

お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

交換部品の購入方法

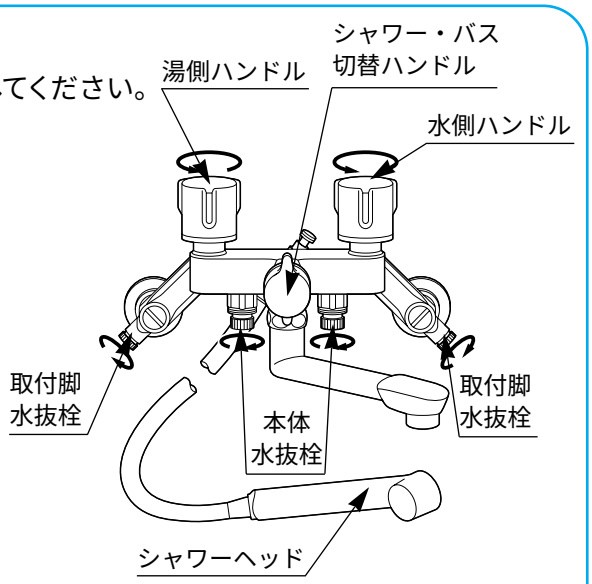
上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
INAX商品の販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。	（株）INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） **0120-00-1794** 受付時間9：00～17：00 （土、日、祝日を除く）

冬期凍結の恐れがある場合

壁付ツーハンドル水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。



●水抜き操作

1. 配管の水抜操作をします。
2. 湯側ハンドル、水側ハンドルを開けます。
3. シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（右）に回します。
4. 取付脚の水抜栓（2か所）を開けます。
5. 本体の水抜栓（2か所）を開けます。
6. シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側（左）に回します。
7. シャワーヘッドを振って水をよく切り、床に置き、水を排出します。

※再通水前には水抜栓を閉めてください。
※水栓の種類によっては、水抜栓が付いていない場合があります。
　その場合は④、⑤の操作は不要です。

天井換気扇・換気乾燥暖房機については各取扱説明書をご覧ください。
※追いだき機能等の異常については給湯器の取扱説明書または給湯器本体にてメーカーをご確認のうえ、給湯器メーカーへご連絡ください。

部位	現象	原因
水栓	水の勢いが弱い。	給湯の能力が不足している。
	湯温が上がらないまたは変動する。	給湯器の適水量が少なく、給湯器が着火していない。
		給湯の能力が不足している。
白熱灯	白熱灯が点灯しない。	ランプがソケットにしっかりとはまっていない。
		ランプの寿命が切れている。
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップが目詰まりしている。
浴槽	お湯がたまらない。	排水栓が正しく取り付いていない。
便器	汚水がなかなか排水されない。	排水管が詰まっている。

確認方法・対応方法	参照頁
浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。	
水栓からの吐水量を多くします。	
浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。	
ランプをソケットに確実にはめます。	25
ランプを交換します。	25
排水トラップの掃除をします。	20
排水栓を正しく取り付けます。	12
市販のラバーカップを使用して詰まりを取ります。	

左記の対応をしても直らないときは修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（29ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店または(株)INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、機器スイッチおよび分電盤のブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり、異常作動してケガをする恐れ**があります。
※異常のまま運転を続けると**火災や漏電・漏水の原因**になることがあります。

⚠注意

別荘等長期間使用しない場合は分電盤のブレーカーを切っておいてください。

2.保証と保証期間について

当ユニットバスルームは、建築会社様への引渡日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただく場合がございます。詳しくは保証書（36ページ）をご覧ください。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ・おところ・電話番号
2.商品名・品番←P.34の「品番を調べる」参照
（管理ナンバーシールが張っていない場合もありますので、その場合はユニットバスの大きさ等をご確認ください。）
3.取付年月日
4.故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←P.29の「故障かな？と思ったら」参照
5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店、または（株）INAXメンテナンスに連絡してください。

●お求めの販売店

●（株）INAXメンテナンス

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ（有料）

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、入居から2年を経過したもの
●温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
●別荘等、長期間にわたってご使用されていないもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

6.浴室リフレッシュプラン（有料）のご案内

(株)INAXメンテナンスでは、
●浴室内の天井、壁、床、水栓金具を用途にあった洗剤を使用して磨きあげる
「バスルームオールリフレッシュ」等のサービス（有料）をご用意しております。
ぜひ、お気軽にお申し込みください。
お申し込みに関するお問い合わせは、次のフリーダイヤルをご利用ください。

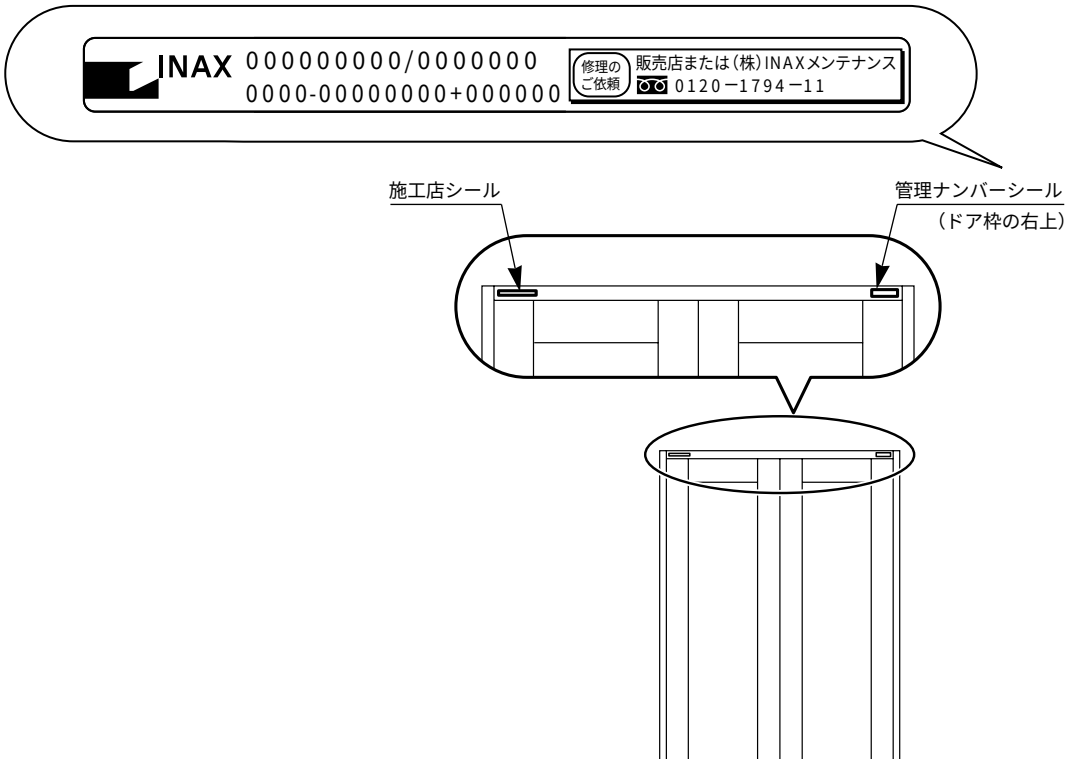
(株)INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
受付時間9：00～22：00
365日受付＆修理
FAX 0120-1794-56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

品番を調べる

ドアに張ってあるシールを見る

浴室内ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



廃棄について

廃棄について

浴槽を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	材料
床	せっ器質または磁器質、FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	陶器質またはステアタイト素地質、セメント系無機質板、鋼管
天井	塩化ビニール樹脂金属積層板、石膏ボード
浴槽	基材…FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）、アクリル樹脂
エプロン	基材…FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）、アクリル樹脂

INAX

保　証　書

品　　目　　名	ユニットバスルーム
シ　リ　ー　ズ　名	ワンルームタイプ

お客さま名	様
	住所 〒　　—
取扱店 または 販売店	無効　　印
	住所 〒　　—
	電話（　　）　　—
据付引渡日	年　　月　　日

無償修理保証期間
据付引渡日から2ヶ年 ただし防水性能*は据付引渡日から5ヶ年

＊防水性能とは「壁、床等から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。

お客さまへ
保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

無償修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「注意ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で無償修理保証期間内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理をお受けになる場合、本書に記載の取扱店または販売店にご依頼のうえ、本書を提示ください。
3. 本書に記載の取扱店または販売店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたは弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   ＊この保証書は本書に記載した期間、条件のもとにおいて、無償修理を行うことをお約束するものです。また本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
   ＊無償修理保証期間経過後の修理等、ご不明の点がございましたら本保証書に記載の取扱店、または販売店や本取扱説明書に記載のお客さま相談センター、弊社の最寄りの支社、営業所にご相談ください。

{免責事項}
無償修理保証期間内でも下記の各項に該当する場合は有償修理とさせていただきます。

1. 住宅の用途以外（例えば船舶、車両や使用頻度の高い業務用）に使用した場合の故障、損傷等の不具合。
2. 取扱説明書に準拠しない取扱い、日常の維持管理を行わなかったことによる不具合。
3. 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・修理・分解等による不具合。
4. 引渡し完了後、入居までの間の管理等の不備による不具合。
5. 不具合の原因が躯体等製品以外にある場合、および浴室ユニット工事範囲外に起因する不具合。
6. 色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の変化。
7. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
8. 火災、落雷、地震等の天変地異、公害、ガス害、塩害等に起因する不具合。
9. 消耗品（パッキン、照明電球等）類。
10. 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による不具合。
11. 指定規格以外の条件・環境（電気・ガス・燃料・水圧等）に起因する不具合。
12. 浴室ユニット工事範囲外の給水・給湯配管からのサビ等異物流入に起因する不具合。
13. 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
14. 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
15. 本書の提示がない場合。
16. 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。

株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　9：00～19：00
　　土日・祝日　10：00～18：00
　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス

365日受付＆修理

TEL 0120-1794-11

受付時間9：00～22：00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット･ホームページ･アドレス **http://www.inax.co.jp/**

取扱店

GPU-0154(04070)